

鈴木咲希隊員の活動報告 &お知らせ



01 ポリビア『アイキレ町』との交流を始めました！

●ポリビア多民族国って？

日本ではウユニ塩湖が有名な南米大陸の中心にある国です！



●アイキレ町って？

ポリビアにある町。毎年、南米の民族楽器『チャランゴ』のコンクールやお祭りが開催されています。



令和3年より始まつた多古町とポリビア多民族国の異文化交流は、令和5年もたくさんの方のお力添えのおかげで、さらに多くの交流を実現することができました。そして、11月には多古町との交流のきっかけを作るため、ポリビアのアイキレ町に訪問してきました。アイキレ町に到着すると、「ようこそ」と記された垂れ幕を持つて出迎えてくださり、夜は子どもたちが中心になって、伝統ダンスやチャランゴ演奏を披露してくれました。次の日は、アイキレ町議会議員の方々などに、写真や映像をお見せして、これまでの交流の軌跡や今後の展望、意見を話し合う、とても貴重な時間をいただきました。多古町のお土産をお渡しして、今までぜひ多古町でお会いしましょと熱い握手を交わしてきました。

日本から約2日間の移動時間が必要な地球の裏側に住む方が、多古町に興味を持つてくださったこと、心の底から感謝いたします。自分の好きな場所同士が、お互いを知り、交流を深めてほしい。そんな思いが、少しずつですが形となってきた、うれしい気持ちでいっぱいです。

定期便

地域おこし協力隊（観光分野）の 多古町観光まちづくり機構 & Vol.20

届きました！



多古町非公認
キャラクター：
セニョーラし

02 子どもたちの自然体験



【チャランゴ教室】
1月14日(日)、21日(日)、28日(日)
2月4日(日) 各回午後1時～3時
会場●多古町魅力交流発信館（たこらぼ）
受講料●2,000円(4回分)
チャランゴレンタル費●2,000円
※全4回で1コースになっています。
【お申込み】
多古町観光まちづくり機構☎85-8066



LATIN MUSIC FESTA in TAKO 2024
-ポリビアとフルクローレコンサート-
2月18日(日)
開場●午後1時30分
開演●午後2時30分
会場●コミニティプラザ文化ホール
一般2,000円/学生1,000円/中学生以下無料
当日はコンサートだけでなく、写真展やJICAによる国際ボランティアブースも登場します！
【チケット取扱】
多古町観光まちづくり機構☎85-8066



毎週金曜日
午前11時～正午
「ひるたこにかみん！」
パーソナリティを務めています。
詳しくは、『たこみんFM』で検索！
サキシータ個人インスタ開設！

今年も都内の子どもたちが稻刈り体験に来てくれました
千葉県で森のようちえん全国交流フォーラム
千葉県南房総市で「森のようちえん全国交流フォーラム」が開催され、私は実行委員会として運営に携わりました。本フォーラムでは全国で子どもたちの野外保育を促進する関係者が集い、知識と交流を深めることができます。多古町でも自然の中で、子どもたちが安全に思い切り遊べるような場を作っていくたいです。

昨年に引き続き、墨田区からたくさんご家族が多古町に稻刈り体験に来てくれました。桜宮自然公園で稻刈り、飯ごう炊飯や山散策で走り回り、虫を探したり、多古町を満喫してくれてうれしいです。



楽しいまちづくりに参加しませんか？



まちづくり会員募集

お問い合わせ 一般社団法人 多古町観光まちづくり機構・地域おこし協力隊 ☎ 85-8066

成長を祝う特別な日

11月12日(日)に大富大神で、町内13地区の子どもたちを対象に「七五三合同祈願祭」が行われました。七五三を迎える子どもたちは、華やかな衣装に身を包み、お父さんやお母さんと楽しそうに参加していました。朝から雨が降り、とても寒い日でしたが、天気を忘れてしまいそうなくらい子どもたちは、まぶしく輝いて見えました。

多古町の子どもたちが健やかに育ってくれることを願います。



牛尾地区伝統の 蛇祭り

11月12日(日)、牛尾地区的伝統的な祭りである蛇祭りが開催されました。本来は、わらで作った大蛇を若者たちが担いで神社まで練り歩きますが、今回は規模を縮小し、白幡神社での神事を行つた後、参加者の皆さん協力して、大蛇を鳥居に巻き付けて終了となりました。

当日は小雨が降っており、大蛇を鳥居に巻く作業は一苦労の様子でしたが、鳥居に巻きついた大蛇はとても勇壮な姿を見せてくれました。地元の方々によって長く受け継がれた伝統や思いを感じさせるお祭りでした。



一鍬田地区星宮神社祭礼

11月19日(日)、一鍬田地区的星宮神社で祭礼が行われました。地区の人たちが順番に玉串を奉納し、厳かな雰囲気の中、祈りを捧げました。成田空港の更なる機能強化によって神社や住民の方々が移転をされるため、この場所で祭礼が行われる機会はあとわずかです。一鍬田地区的風景は日々変わっていきますが、ここには昔から変わらない風景がありました。

